

夏のイベント「お城下町まつり」

今年、わらべ館は十周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も、職員一丸となり子ども達のために力いっぱい邁進していく所存でございます。今後とも、どうぞ変わらぬご支援よろしくお願い申し上げます。

毎年開催しております「お城下町まつり」も今年で十回目となりました。子どもたちが行事並びに“郷土伝統”の体験ができますのも、皆様のご協力があつてでございます。心より感謝申し上げます。今年も「お城下町まつり」をテーマとしておまつりをわらべ館にて七月一日(日)に開催いたします。

「お城下町まつり」とは乳幼児・学童保育施設 わらべ館において毎年七月に催します。わらべ館児及び一般の方々にかけての“郷土伝統”を伝えるという一つの目的をもったイベントです。

「お城下町まつり」では、毎年テーマを変えながら江戸時代の土佐のお城下町に繰り広げられていた風景を再現いたします。例えば、江戸時代にどんな町屋が並び・人々はどんな装いをし、どんな食べ物を食し、どんな生活をしていたかななどを、実際にこのイベントを通して体験できるように努めております。この体験を通して、子どもたちや大人の方々が自分たちの住んでいる土佐の自然や町並み・人情や生きる力ひいては伝統や文化の美しさ・尊さを経験し学びえることを目的として催しております。

また、右記の目的とともに史実のものを伝えるために民具の収集・城下町の研究もあわせておこなっております。将来、この行事体験で学びえた知識・人望などを基盤として各専門の方々に御力をお借りし“土佐における城下町づくり”に取り組んでいきたく思っております。

どうぞ、イベント「お城下町まつり」に足を運んでくださいますようお願い申し上げます。皆様のお越しを、心よりお待ちしております。時間などの詳細は、電話などでお問い合わせくださいませ。江戸時代の土佐のお城下町をちつくと一緒に探検しましょう。

平成二十四年五月二十八日

乳幼児学童保育施設 わらべ館館長

高松 澄子

近世土佐城下町研究者

高松 恵紅珠